



# 第165号

発行所

社会福祉法人  
西陣会

HP: <http://www.nishijin.org>  
E-Mail: [nishijinkai@nishijin.org](mailto:nishijinkai@nishijin.org)

〒602-8464  
京都市上京区元誓願寺千本東入ル  
TEL (075) 451 - 8971  
FAX (075) 451 - 5700

発行者: 水上 雄一郎  
編集責任: 浅田 将之

郵便振替口座  
01030-5-23086

ホームページでも  
ご覧になれます

当法人への寄付金は、課税控除対象となりますので、その為の受領書が必要な方はお申し出下さい。

## 地域の中で役割を担う

法人常務理事

京都市民福祉センター館長

浅田 将之

超高齢社会となり、身近な地域社会には新たなニーズも生まれています。昨秋から開所した「シェアハウス小松原の家」の町内で、二〇一六年度町内会長を再び引き受けております。町内会活動をはじめその地域での役割に対して声をかけてくださり、関わらせていただけることは大変ありがたいことです。法人内の各拠点が存在する地域でも役割を担って取り組んでまいります。

さて、振り返れば市民センターとしてニーズに向き合う活動を約二十年、その後、公的事業として児童館運営をベースに市民活動の拠点として約二十年、その間には、財団法人から社会福祉法人への改組もあり

ました。そしてこの約十五年の間には法人格を生かして福祉サービス等、障がい福祉事業を中心に、ニーズに基づく新たな事業を生み出してまいりました。弱小法人だった西陣会が社会福祉の大きな改革の中で福祉サービスの数が増え、職員の数はこの十五年間で当初の約十五倍になっています。

事業が増え、職員が増える中、担う仕事を通して理念の継承や、ともに実践していく仲間をどう育てるか、いかに増やしていくか、重要な課題です。このバランスをうまく取りながら、拠点が增える毎にその地域で公益的な活動にも取り組んでいきたいと考えています。三年前に開所したグループ

ホーム「西陣会ホーム」となり。入居されるおよそ三年間(人によっては短縮や延長もあります)を目的に、障がいのある方それぞれの特性や必要な支援を見極め、次なる暮らし方の提案をする通過型グループホームとしています。

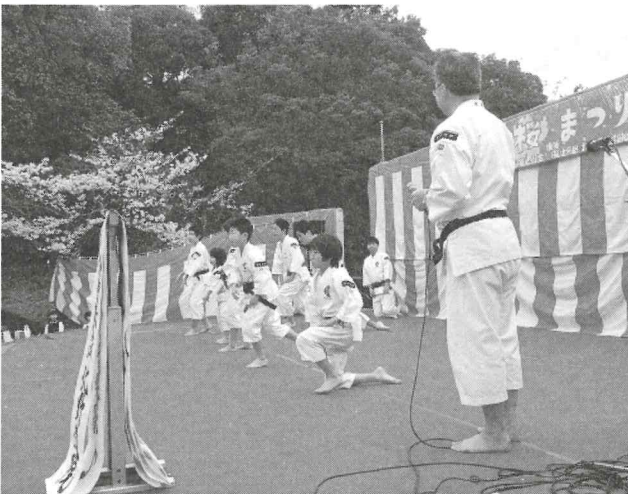
新たな拠点を探していた時に、センター便り絆の前身「二〇一六年度新号、第一六四号」でも理事長より少しご報告しました賃貸物件提供の件、オーナー様との話し合いを重ね、新たな拠点の準備を進めておりましたが、残念ながら最終的には合意に至らない結果となりました。これはひとえに現場を統括する私の未熟さ、力不足によるものでございます。オーナー様はじめ、ご期待を寄せていただいた皆さまのお気持ちを裏切ることとなり大変申し訳なく思っております。本紙面を借りて深くお詫び申し上げます。

あらためて次なる拠点を探しますので、引き続き皆様方からの物件情報、ご協力、ご支援、何卒よろしくようお願い申し上げます。

### 福島県への応援の継続

東日本大震災と原発事故から五年経ちましたが、不安を感じて暮らす方々がまだまだたくさんおられます。特に福島県での応援活動では、不安を感じながらも口をせす、自分のことを後回しにして、自分より生活しづらさを感じておられる人々たちへの支援に無我夢中で取り組んでおられる仲間の姿を目にしています。

で話をしたり、楽しくお酒を飲んだり、そんな存在でありたいと思つています。今年度も可能な範囲ではございますが、福島県浜通り地域を中心に頑張っている仲間の応援に職員派遣を継続していきます。皆様のご理解とご協力並びに福島県の方々の現状に関心を寄せていただきますよう何卒よろしくお願いいたします。



桜まつり 少林寺拳法演舞!





# 路地裏ステーションニュース

## 西陣児童館

### 1人ひとりの居場所

鬼塚 義正

自分がありのままでいられる居場所ってどこでしょう？ 家？ 学校？ 友達との輪の中？ ゲーム？ インターネットの中？ 児童館？

昨年夏休みが終わる頃、ある図書館司書が出したメッセージがニュースになっていました。学校に行くことがしんどい子は逃げ場所にしていいから図書館にいらつしやい。誰も何も言わないよという内容です。友達関係、勉強、親の期待、いじめ、虐待などのしんどさ。人には話せないこと。自分一人での無力感。そんな思いを抱えた子どもが特別なのではなく、誰もが抱えているものもあると思います。

居場所という言葉の定義は様々な解釈をされていますが、とりわけ児童館においては、安心して、受け入れてもらえる、自己肯定感といったことがキーワードであると言えます。

ただ、「支援」を掲げると、支援が必要な困り感、悩みのある人でなければ対象になりません。そこに関わるためには、もしかするとそういう自分を認めなければ



たくさんの楽しいを みんなと一緒に！

行けないかもしれません。しかし、児童館であれば、様々なしんどさを抱えていなくてもいい、なんとなくでもいい、ちょっと話をしたい気持ちでも行ける場所が児童館でもあります。

家庭でも学校でもない児童館。親とも先生とも違う大人達がいます。何年も前から自分のことを知っている人がいるかもしれない。小学生でも中高生でもいい。たくさんの中会いや繋がりがあ。知り合った友達がある。笑顔になれる瞬間がある。これからいっている生きづらさを感じている子ども達にとっても居場所の一つになる児童館でありたいと思います。

## 京都市障害のある中高生のタイムケア事業「ついで」6年分の日常を一緒に積み重ねて

高部 あゆみ

今年度四月から、紫野小学校でお借りしている教室が、同じ校内の北側の校舎へ移転しました。事業が始まって以来、9年間を皆で過ごした教室からの引越越しでした。新しい教室でも、今までと変わらず子ども達が思い思いの時間を過ごしています。でも、三月に多くの卒業生が旅立ち、紫野小学校も待鳳小学校も、今は少し寂しく感じる教室です。

六年前の春、当時中学一年生だった子ども達との初対面の日は、西陣会に入職して間もない私にとって、大変長い一日でした。

「面接の間、子どもと一緒に過ごしてくれるだけでいいから」と言われ、立ち会った面接。しかし、何一つ知らない子ども達と「一緒に過ごす」という事がとても難しく、まだ現場経験の浅い私にとっては困惑の連続でした。

そうして、子ども達を迎え入れ、共に過ごした六年間。ういずの教室で起こった様々な事、そのほとんどは、はっきりとは思いません。けれど、隣で歌うと笑ったり、トイレに行くのを嫌

がったり、おやつが好き嫌いが極端だったり、同じおもちゃでずっと遊んでいたり……、そんな些細な出来事全部が、子ども達からの大切なメッセージとなり、私はそれを受け止め、応えていく事で、徐々に一人ひとりの事を理解出来る様になりました。

そして今は、六年前のあの日は比喩的なものにならない程、「一緒に過ごす」事が楽しいと感じる毎日で、同時に、ういずが一人ひとりの居場所になって行く為には、日々を積み重ねていくしか無いのだという事が、少しずつ分かってきました。中高生という成長目まぐるしい時期を「一緒に過ごす」事を喜



6年間さいごの日も笑顔で！

びと感じられる様になったのは、あの面接の日からの、子ども達との六年分の日常があったからこそです。

最後になりましたが、私たち子ども達を出会わせてくださったご家族の皆様へ深く感謝申し上げます。そして、ういずで過ごす日々が、子ども達の未来に大きな力を与えてくれる事を願って、今日も日常を一緒に積み重ねていきたいと思っています。

# 活動日誌

## 【本部業務・公益事業】

- 4日 上京区新春の集い (浅田常務理事)
- 8日 京都市新春福祉の集い (浅田常務理事)
- 13日 人材育成検討委員会 (浅田)
- 18日 月曜集会
- 22日 産業医面談相談会
- 25日 産業医面談相談会
- 30日 合同新年会
- 31日 福島県アドバイザー派遣事業で福島へ (浅田)
- 2日 登用試験兼採用四次選考会
- 8日 緊急理事会
- 18日 人材育成検討委員会
- 19日 桜まつり実行委員会総務委員会
- 19日 震災支援物品販売 (京都マラソン)
- 21日 震災支援物品販売 (西陣マルシェ)
- 22日 産業医面談相談会
- 23日 月曜集会
- 27日 MYM研修会「自閉症についての学習会」
- 27日 新規採用職員オリエンテーション
- 27日 27年度定時総会嘉楽親睦会 (浅田・宮崎)

## 3月

- 10日 桜まつり実行委員会
- 13日 理事会・評議員会
- 14日 月曜集会
- 24日 福島県アドバイザー派遣事業(振り返りの会)で福島へ
- 28日 産業医面談相談会

## 【西陣児童館】

- 27日 子育て講座「子育てが楽しくなるコツ」
- 30日 おもちつき

## 2月

- 13日 健全育成リーダー養成セミナー (鬼塚)
- 17日 華頂大学実習生受け入れ(27日まで)
- 18日 保健センター六か月検診サポート(本多)
- 24日 乾隆小学校運営協議会(中山)
- 27日 児童館子どもフェスティバル

## 3月

- 5日 児童クラブ新規利用保護者説明会
- 11日 児童クラブスプリング☆キャンパ
- 20日 ピーポテイクオフ
- 29日 児童クラブ卒部生を贈る会

## 【居宅サービス係】

- 15日 上京ねっと定例会
- 27日 居連協定例会
- 7日 21日 集団活動企画「嵐山で物作りをしよう」
- 18日 居連協定例会
- 27日 ヘルパー研修会「自閉症の方への理解と支援」
- 18日 居連協理理事会

## 【デイセンターふらっと】

- 13日 行事検討委員会
- 15日 生活介護等連絡協議会勉強会 (藤本)
- 19日 家族交流会
- 21日 西陣会ふらヴィジョン役員会
- 28日 共有会議
- 8日 実習生受入(2名(26日まで))
- 11日 見学者5名

## 2月

- 23日 共有会議
- 24日 小松原北町南部町内臨時役員会
- 25日 共有会議
- 26日 全体活動：DVD鑑賞共有会議
- 27日 旅行in白浜

## 3月

- 2日 京都府チャレンジ事業研修(本林)
- 4日 西陣会ふらヴィジョン役員会
- 24日 全体活動：音楽活動
- 26日 小松原北町南部町内会引継ぎ会
- 30日 31日 年度末休業日

## 【きらリンク】

- 8日 北部自立支援協議会運営会議
- 16日 門塾
- 20日 京都市自立支援協議会虐待防止部会
- 23日 KDPネット
- 26日 基幹支援センタースキラアップ研修
- 31日 府IT事業 京都府難病相談・支援センター共催
- 8日 左京地域ケア運営委員会
- 15日 市社協日常生活自立支援事業
- 16日 基幹支援センター研修事業相談支援事業
- 28日 障害支援区分審査会

## 2月

- 1日 京都市支援センター連絡協議会
- 10日 基幹支援センター会議
- 12日 京都市北部自立支援協議会

## 3月

- 15日 協議会支援センター部会
- 15日 京都市北部自立支援協議会全体会議
- 22日 基幹支援センター普及啓発事業相談支援事業 意見交換会

## 【こころ】

- 6日 中部自立医療的ケア専門部会
- 14日 中部自立相談支援専門部会
- 15日 中京区権利擁護ネットワーク会議
- 15日 上京ねっと定例会
- 21日 中部自立運営会議
- 26日 基幹支援センター会議
- 26日 支援専門員等SP研修
- 2日 京都市自立児童専門部会
- 3日 京都市精神保健福祉相談員研修
- 20日 暮らしネットフォーラム (奈良商工会議所)
- 25日 基幹支援センター会議
- 29日 中京区難病ワーキンググループ会議

## 3月

- 1日 15支援C会議
- 10日 10日 中部自立困難ケース研究会
- 14日 上京区地域福祉フォーラム

※毎月、施設長会議・主任会議を実施しています。

### MY MOTHERS 「自閉症について」の 学習会

藤賀 一暢

去る二月二十三日、MY M「自閉症についての学習会」を、西陣会東館にて開催致しました。本学習会には、西陣会職員だけでなく、障がい児に関わる学生を主とした団体（B.L.C・たろうとはなこ・ピーポ・ココ）の方々もお誘いさせていただきました。

計二十五名の方にご参加いただき、「自閉症の基本理解」のレクチャーや「行動の捉え方について」のグループワークを通じて、障がいのある方への理解、参加者同士の交流を深めることができましたと感じています。職員と学生の方々が入り混じり、学習会の話に留まらず雑談にも花が咲き、障がい児者を支援する上での良い刺激を得られたのではないのでしょうか。  
様々な考えや見方をもつ人が、その個性を触れ合わせ、成長できるような機会を、今後も創っていかれたらと思います。

### 地域生活支援事業 バックアップ会員報告

皆様から心温まる会費を頂き心より感謝申し上げます。

#### 二〇一五年度報告

上条みどり 鬼塚 義正  
小西 秀和 福井 治子  
宮崎 一弥 浅田 将之  
中山 あい

(順不同・敬称略)

計 十九口(一万九千円)  
累計 百十万七千四百円  
二〇一六年三月三十一日現在

郵便振替口座(バックアップ  
会員専用振替口座)  
加入者名

地域生活支援事業委員会  
口座番号  
〇〇九〇〇三二七三七一九

今後ともどうぞよろしく  
お願い申し上げます。



人の「行動」について  
グループで考えよう！

### センター往来

◎12月29日(火)西館にて、毎年恒例のお餅つきを開催しました。お天気にも恵まれ、25名程の参加者の中、千太郎さんも駆けつけて下さり、楽しく盛り上がりました。

◎1月31日(日)西陣会合同新年会を遊戯室にて行いました。総勢67名のご参加をいただき、皆さまと親睦を深め、お鍋を囲み、おなかも心もあたたまる会になりました。誠にありがとうございました。

◎4月3日(日)桜まつりを開催できました。心より、皆様に感謝申し上げます。

◎被災地支援物品販売の報告  
。2/19、2/21  
京都マラソン(左上写真)  
。2/21  
西陣マルシェ(左下写真)



計 報  
一月二十四日(日)元理事で支援センター運営委員長谷口明広様がお亡くなりになりました。元理事長の緒方純雄様(享年九十五歳)がお亡くなりになりました。三月二十六日(土)居宅サービス係職員の芦田浩靖さんのお父様がお亡くなりになりました。天上下での平安をお祈りいたします。

### 職員人事(常勤職員)

#### 入職

法人本部  
守岡美知子(16年4月)  
西陣児童館  
野崎瑳和子(16年4月)  
居宅サービス係  
林 博美(16年1月)  
デイセンターふらっと  
宮川 理恵(16年2月)  
上杉 明由(16年3月)  
荒谷 尚子(16年4月)  
佐内 彩華(16年4月)  
湯川 力樹(16年4月)  
支援センターにしじん  
浅田 叔子(非常勤職員から)

#### 退職

西陣児童館  
坂口 聡(16年3月31日付)  
居宅サービス係  
笠原 爽平(16年3月18日付)  
武内 大志(16年3月31日付)  
デイセンターふらっと  
平尾佳奈子(15年12月31日付)  
山本 成実(16年3月31日付)

住所変更のある方、当機関誌のご不要な方はFAXにて(075)451-5700 迄ご連絡下さい。

### 社会福祉法人 西陣会

法人本部  
。京都市民福祉センター  
。地域活動支援センター  
。ふらっと  
。地域生活支援事業  
。レスパイトサービス  
〒六〇二一八四六四  
京都市上京区元誓願寺通り千本  
東入る元四丁目四三〇番地の二  
TEL 〇七五 四五二一八九七二  
FAX 〇七五 四五二一八七二〇  
。西陣児童館  
。京都市障害のある中高生の  
タイムケア事業 ういず  
TEL 〇七五 四五二一八九七二  
FAX 〇七五 四五二一八七二〇  
。西陣会居宅サービス係  
〒六〇二一八四六四  
京都市上京区元誓願寺通り千本  
東入る元四丁目四三〇番地の三  
TEL 〇七五 四五二一八九七二  
FAX 〇七五 四五二一八七二〇  
。デイセンターふらっと  
TEL 〇七五 四五二一八九七二  
FAX 〇七五 四五二一八七二〇  
。京都市中部障害者地域生活  
支援センターにしじん  
〒六〇二一八四六四  
京都市上京区西堀川通元誓願寺  
上ル堅門前町四一四  
TEL 〇七五 四五二一八九七二  
FAX 〇七五 四五二一八七二〇  
。西陣産業会館1F  
TEL 〇七五 四五二一八九七二  
FAX 〇七五 四五二一八七二〇  
。京都市北部障害者地域生活  
支援センターきらリンク  
〒六〇六八四一六  
京都市左京区浄土寺上馬場町二七一  
フアイーリスト白川通二階中  
TEL 〇七五 七五二一〇一〇六  
FAX 〇七五 七五二一〇一〇七  
。西陣会ホームとなり  
。ショートステイゆう  
〒六〇二一八四六四  
京都市上京区元誓願寺通り千本  
東入る元四丁目四二四番地一  
TEL 〇七五 四六八二〇六八  
FAX 〇七五 四六八二〇六八